

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	一般社団法人リバーバンク
役職	副代表
氏名	鈴木秀典
着任日	令和5年10月1日

活動月	令和7年3月(着任1年6ヶ月)
主な活動	・マルシェ参加 ・郷中塾成果発表会の参加 ・アテンド ・熊本、八女視察

・マルシェ参加

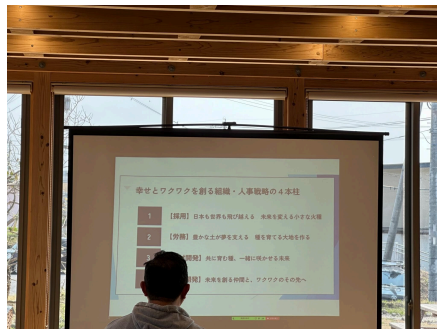
川辺の周辺で、商工会の裏の駐車場、諏訪公園、旧神殿小学校の3箇所で同日開催されていました。それぞれ運営者は違いながらも連携をはかっておりました。今回出店はなかったのですが、3箇所のマルシェを回りながら運営の手伝いをし、川辺の盛り上がりを感じました。

親子連れの方が多く、子供達も楽しんでいる様子を見ることができ、今後も川辺でこの盛り上がりが続けていくために、企画と運営で自分ができることをすることで関わり続けていきたいと思いました。



・郷中塾成果発表会の参加

郷中塾に半年間参加されていた企業の成果発表にお誘いいただき、obama vilageへ行きました。人事戦略の分野は、今後自分も経験していきたいと思っていた分野について、富山と鹿児島企業の皆さんが悩み抜いて作られたプレゼンテーションはどれもとても魅力的で、とても勉強になりました。



・アテンド

伊佐市の協力隊担当の職員のかたが南九州市に視察にこられ情報交換を行いました。

地域おこし協力隊活動報告書

自身の活動について場所を回りながら説明をし、その後南九州市全体をアテンドしながら、移住者が活躍しているお店や場所を巡りました。



・熊本、八女視察

JR九州のアワードに参加されていた竹の熊を中心に熊本と八女の視察に行ってきました。南九州市のまちづくりを考える上でとても刺激を受けました。

○竹の熊

水田と一体となったカフェを運営されながら、地域の雇用を生んでいる竹の熊に行きました。



○boketto

中心地から離れ閑散としている場所で店舗とフリースペースと設計事務所が村のように空間を作っているbokettoの視察をしました。



○共栄堂

奥にグラフィックの事務所を構えながら商店街に対して開く2階部分を本とレコードを楽しむスペースに解放している共栄堂の視察を行いました。



地域おこし協力隊活動報告書

○metro

山鹿の観光地から少し離れた場所でカフェと宿を運営されているmetroを視察しました。



○green tea labo

熊本の益城で震災復興と耕作放棄地を利用したお茶作りをされているgreen tea laboの視察をしました。



○appartement

山都町で民家を改装して運営しているカフェを視察しました。



○うなぎの寝所

八女のうなぎの寝床を視察しました。中では企画展もされており、生活に寄り添った商売の仕方を学びました。



・地域活動

地域おこし協力隊活動報告書

高田の水汲み場に向かう川沿いの植樹活動に参加しました。
地域の先輩方の知識に触れることができ、とてもいい時間を過ごしました。



南九州市
Minamikyushu City